

# サン&ハート♥雇用支援センターだより



## 障がいのある方にとっての一般就労とは…



名古屋市主催で開催された「知的障害者就労支援説明会」に、雇用支援センターの職員が登壇しました。毎年、市内の就労支援機関の利用者さんや特別支援学校の生徒さん、保護者、先生などが来場され、障がいを持ちながら「はたらく」ことについて意欲を高める機会となっています。

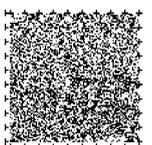
企業の方による「働く意義と企業が求める人材」についての講演、雇用支援センター加藤所長の「卒業後の定着支援」についての説明、企業で働く当事者の方と上司の方へのインタビューを雇用支援センター職員が行いました。

障がいのある方にとっての一般就労は、社会参加への機会となり、障がいのある方と健常者が共に働く事は、地域共生社会実現への一歩にもなります。

雇用支援センターはこれからも障がいのある方の一般就労をより推進するため、様々な取り組みを行っていきます！



障がいのある方にとっての一般就労とは…	1	修了生の声 (Vol.5)	3
障害者就労支援センター事業からのお知らせ	2	企業担当者様へインタビュー (その四)	4
就労移行支援事業からのお知らせ	3	ミニ見学会を開催! (お知らせ)	4



# 障害者就労支援センター事業

ひとりではありません！  
「働きたい」あなたを支えます

「働きたい！でもどうしたらいいんだろう？」と悩んでいませんか？  
そんなあなたを支えてくれるのが就労支援機関です。  
就労支援センター事業では就職に向けた準備支援、求職活動支援、職場定着支援等  
ハローワークで相談するところから就職して働き続けるところまでサポートします！！



## ～センターで開催しているサロンについて～

就職が決まると、希望と期待と共に不安も抱えるものです。  
「仕事を続けられか不安…何かあったらどこに相談したらいいの？」という気持ちもあると思います。  
前はセンター職員が職場を訪問する職場定着支援の流れについてご紹介しましたが、今回は就職された方が  
センターに来所されて開催するサロンについていくつか紹介します。

### 《サロンの目的》

- ① 一般就労をしている仲間同士で楽しむ時間を過ごす  
(ファミコン、ボードゲーム、卓球、トランプなど)
- ② 好きなことをして楽しい時間を過ごす  
(インターネットやテレビ・DVD鑑賞など)
- ③ 参加者同士仕事の状況や悩み・不安を共有する

サロンの合間に参加者と職員で面談を行い、  
仕事の状況や悩み等を聞き取ります。



今後の仕事に対しての意欲を向上したり、  
安定して働けることを目指します。

### 《今年度上半期に当センターで開催したサロン》※すべて当センターに登録されている方対象です。

#### (1) キミカフェ

～特別支援学校・養護学校を卒業して  
1・2年目の君たちへ～

特別支援学校を卒業してから1・2年目の方を対象に開催したサロンです。  
みなさんでポッチャやジェンガをして楽しみました。  
また、久しぶりに会った同級生の方と最近の様子をお互い話しあったり、サロン終了後に一緒にランチに出掛ける方もいました。

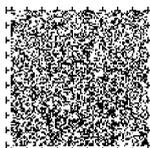
#### (2) よりみちハートカフェ

(通称：よりカフェ)

一般就労(3年未満)をしている障害の方を対象に開催したサロンです。  
仕事帰りにセンターに寄ってほしいという願いも込めて、「よりカフェ」と名付けました。  
トランプをしたり、お互いの生活の悩みをみなさんと話したりしました。

#### (3) はたらく方のハートサロン

一般就労をしている障害の方を対象に開催したサロンです。  
多くの方が参加され、卓球やゲーム、参加者同士でのお話など、センターのスペースを使って、みなさんが好きなことをされています。



※今年度下半期や来年度のサロンの開催については、参加者アンケートをもとに検討中。  
上記内容から変更となる可能性があります。  
※参加対象者の方へは、当センターから案内を送付させていただきます。

就労移行支援事業

就労移行支援事業の取り組みをご紹介します

安定して仕事を続けるには、「安定した生活」を送ることが欠かせません。  
土曜生活お役立ち講座を実施中!

どてら

毎週月曜～金曜は一般就労に向けた準備訓練や各種講座、それぞれの就職活動を行っています。毎月2回土曜日の午前、安定して仕事をするために必要な「生活」に視点を向けた講座を行っています。名付けて「土曜生活お役立ち講座（どてら…土曜寺子屋の略）」。

- ・生活リズム（睡眠は？休日はどう過ごす？）
- ・金銭管理（必要なお金、楽しみのお金、貯金）
- ・身だしなみ（清潔、エチケット）
- ・友人関係（ラインなどSNSとの付き合い方）

毎回参加した皆さんで活発に意見交換をしています。経験のある利用者さんから体験談が出てお互いに情報交換をしたり、講座の後はお茶会もあり「日頃の生活に役立つ」という利用さんの声が多くあります。

講座テーマ例  
(令和1年度10月～3月実施予定の講座テーマから抜粋)

- 身だしなみ・整理・整頓 ～清潔・エチケット～
- 規則正しい生活リズム① ～休日の過ごし方～
- 規則正しい生活リズム② ～眠り（睡眠）～
- イライラ対処法 ～こんなときどうする？～
- 金銭管理と生活 ～トラブルに巻き込まれない為に～
- 情報SNS① ～友人関係～
- 情報SNS② ～知って防ごうネットトラブル～
- 食べること ～バランス良い食事～



日常生活で大事なことは  
沢山あります。



他の人の話を聞いて  
「ほー、なるほど」と  
勉強になります。

修了生の声 Vol.5

株式会社セリアで働いています（鈴木隆也さん）



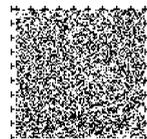
「お客さん『プラバンどこですか？』」  
鈴木さん「こちらですよ」

老若男女さまざまな人が出入りしている店舗では、品出し中の鈴木さんに頻繁にお客さんから声がかかります。

落ち着いた内装、ゆったりとした雰囲気の内装が特徴の業界第2位の100円ショップSeria。日頃から利用している方も多いと思いますが、鈴木さんはそのSeria市内の店舗で働いています。

夏のキャンプ用品からハロウィンの季節へ…。頻繁に入れ替わる季節々々の商品の品出しを彼が上司に確認をしながら行っています。

彼が働き始めて1年半が経ちました。多数ある商品の場所もだいたい頭に入っています。「お客様にもっとわかりやすく案内ができるようになりたい」鈴木さんは今後の豊富も語ってくれました。



## 企業担当者様インタビュー その四

### 企業のご紹介

医療法人 偕行会は、名古屋市内を中心として病院、画像診断施設、透析施設、福祉施設等を多数運営している法人です。障がい者雇用にもとても積極的に取り組まれています。

医療法人 偕行会

法人本部 人事部 人事労務課

又野 はるな様



### ●障がい者雇用をしようとしたきっかけ(理由)は?

お恥ずかしい話ですが、弊会の障がい者法定雇用率が当時の義務である2.0%を下回っていたことがきっかけです。初めは雇用の仕方が分からず、まずハローワークや支援センターに相談しました。

### ●障がい者雇用してよかったことは?

障がい者の職員と共に働くことで、障がい者だけではなく誰もが働きやすい職場づくりについて法人として考えるきっかけになったことです。また、医療や福祉の現場は人手不足なのでそれぞれの職場で看護助手や事務員として活躍頂いてとても助かっています。

### ●障がい者雇用について大変なところは?

指導者や人事だけではなく、一緒に働くひと皆に障がい者職員の強みや弱みを知ってもらうことです。特に、医療や福祉はチームでお仕事をする事が多いのでお互いに相手のことをよく知る、思いやる必要があります。障がい者職員への理解が進むように職場で勉強会を開いたり、会社全体でも年に一度、講演会を実施しています。

### ●皆さんの働きぶりは?

毎日休むことなく、まじめに仕事に取り組んで頂いています。時には悩んだり、失敗することもあります。仕事を続けていくと皆さん顔つきがだんだんと変わり、たくましくなっていきます。また、先日は初めてグループ内の障がい者職員の交流会を実施しました。仕事だけではなくプライベートも充実させて、仕事を頑張ってもらえるようなサポートもしています。

### ●周りの方の反応や雰囲気は?(採用当初と現在について)

医療・福祉という職場柄周囲の理解や協力は比較的得やすかったです。ですが、当初は初めてのことへの不安やどこまで仕事をお任せしていいのか指導者側も悩むことがあったようです。現在では、お互い仕事にも接し方にも慣れてきて各職場でも障がい者職員へお任せする仕事が増えてきている状況です。

### ●これからの皆さんへ期待することは?

ひとりひとりのペースでいいので、仕事の中でできることを増やして仕事へのモチベーションや将来の自立へつなげていってもらうことです。長く偕行会グループで就労して頂ければ嬉しいです。

### ●支援機関と関わることでのメリットは?

仕事の悩みはもちろん、ご家庭やプライベートの悩み等、どうしても会社と障がい者職員だけでは解決できない相談にも乗ってもらえるのでとても助かっています。困ったことがあればすぐに駆けつけてもらえるのも心強いですね。

### ●障がい者雇用について会社としての目標は?

障がい者雇用に関わらずですが、障がい者・高齢者・外国人・女性どんな人でも働きやすい職場風土をつくることです。そのためには、誰かひとりの努力ではなくそれぞれが理解し、協力できる「お互い様」の職場にしていきたいです。

## ミニ見学会を開催!

ご本人・ご家族向けに、就労支援機関を知っていただく会を開催しています。

### 令和元年度開催日時(時間は全て:11~12時)

ご都合が合わない方も、随時対応をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

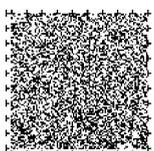
11月	13日(水)・27日(水)
12月	11日(水)・25日(水)
1月	8日(水)・22日(水)
2月	12日(水)・26日(水)
3月	11日(水)・25日(水)

### 申込み方法

開催日の3日前までに電話またはFAXでお申し込みください。(お名前と人数、連絡先をお伝えください)

電話: 052-678-3333

FAX: 052-683-5250



### 内容

- ▶ビデオ上映(企業で働くとは?)
- ▶就労支援機関とは?(ナカポツって?/就労移行支援って?)
- ▶センター見学(職業リハビリテーションとは?)

場所 名古屋市障害者雇用支援センター

### 編集・発行

## 名古屋市障害者雇用支援センター

〒456-0073  
名古屋市熱田区千代田町20番26号

- 地下鉄名城線「日比野」駅3番出口から徒歩10分
- 市バス「野立小学校(サンハート前)」下車徒歩1分

TEL 052-678-3333

FAX 052-683-5250

http://www.nagoya-koyosien.jp

E-mail: koyoshien@nagoya-shakyo.or.jp

